

2022年6月13日

「プチ埼玉物産観光展」 in M's SQUARE の開催について ～「サロン・ド・狭山茶 埼玉県民も知らない狭山茶の魅力」～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2022年6月17日（金）、一般社団法人埼玉県物産観光協会（会長 松本 邦義、以下「埼玉県物産観光協会」）と「プチ埼玉物産観光展」を、本店ビルの地域創生スペース「M's SQUARE」で開催いたしますので、お知らせします。

当行と埼玉県物産観光協会は、2022年1月に「埼玉県の物産観光振興に関する包括連携協定」を締結いたしました。

今般の「プチ埼玉物産観光展」は、本協定に基づき開催するもので、新茶の季節を迎えた県の名産「狭山茶」をテーマに、ミニセミナー、狭山茶および狭山茶を使用した商品販売、グランピングテントでの現代風「野点」展示など、様々な切り口から魅力をお伝えします。

当行では、地元埼玉県の物産観光振興に向け積極的に取組んでまいります。

＜開催概要＞

日時	2022年6月17日（金） 10時45分～17時30分 （どなたでもご来場いただけます。）
会場	武蔵野銀行本店ビル 2階 「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）
内容	・ミニセミナー（予約制先着順、2回開催、定員各15名）
	（午前）11時～11時30分
	内容 「朝茶でつくる贅沢セルフ&チームマネジメント」
	講師 宮野圭司（有限会社宮野園）
	（午後）14時～14時45分
	内容 「サウナと冷茶～自分を整え自然とつながる新しいお茶の楽しみ方」 講師 橋本健太郎（サウナフルネス）、的場龍太郎（的場園製茶工場）
ミニセミナー 申込み	以下の専用フォームからお申込みください。（先着順） 【URL】 https://forms.office.com/r/6eHEis2L15

新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により急遽中止とさせていただくこともございますので、予めご承知おきください。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 四條裕貴
TEL：048-641-6111（代）

プチ埼玉物産観光展

～サロン・ド・狭山茶～

埼玉県民も知らない狭山茶の魅力

新茶の季節を迎えた埼玉県の名産品

『狭山茶』をテーマに物産展を開催！

【開催日】 6月17日（金）

【時間】 10：45～17：30

【場所】 武蔵野銀行本店2階

公共交通機関を
ご利用ください

M's SQUARE (エムズスクエア)

①ミニセミナー

午前の部 11:00～11:30

午後の部 14:00～14:45

事前予約制・先着順

※詳細は裏面に掲載

②販売

狭山茶&狭山茶を使った
名産品、スイーツ販売！

③カフェ(10:00～16:00)

特別販売！

『濃厚狭山茶ラテ』

『狭山茶パン』(限定50個)



画像はイメージです

④展示

- ・現代風『野点』
グランピングテント体験！
- ・観光案内：狭山茶の産地を紹介！

セミナー申込はこちら

⇒ ⇒ ⇒



《お問い合わせ》

武蔵野銀行 地域サポート部 四條裕貴、営業統括部 大谷真之

TEL：048-641-6111（平日9：00～17：00）

ミニセミナーのご案内

午前の部（11：00～11：30）

「朝茶でつくる贅沢セルフ&チームマネジメント」

宮野 圭司 有限会社宮野園 おもてなし部 部長



宮野 圭司
有限会社宮野園（狭山市）
おもてなし部 部長

明治2年創業の宮野園5代目。
日本茶インストラクター/茶育インストラクター。
お茶文化の継承と持続可能な地域づくりに向け、子供たちから外国人まで茶摘み体験に巻き込むとともに、1日1回自分のために茶を入れることを提唱。
「お茶はコミュニケーションツールのひとつ」がモットー。

午後の部（14：00～14：45）

「サウナと冷茶～自分を整え、自然とつながる新しいお茶の楽しみ方」

橋本健太郎 川とサウナ／サウナフルネス 主催
的場龍太郎 的場園製茶工場 4代目園主



橋本 健太郎
川とサウナ／サウナフルネス 主催
株式会社スキーマ 取締役・パフォーマー

2009年にクリエイティブエージェンシー株式会社スキーマを設立。埼玉県官民連携アドバイザーを担当する傍ら埼玉県秩父エリアを中心に「川とサウナ」、「サウナフルネス」を主宰。サウナドリンクのプロデュースなど様々なサウナ関連事業をサポート。



的場 龍太郎
的場園製茶工場 4代目園主

結婚を契機に的場園製茶工場へ就農。
甘みのある濃厚な狭山茶の個性を「外の目線」を活かし発信。国産の茶の実油と茶葉を使用したガーリックフレーバーの調味料「グリーンティージェノベーゼ」の開発販売、サウナでのロウリュウ（蒸気浴）、入浴後に飲むスパークリンググリーンティーの企画実施等、異業種とも積極的にコラボを推進。